

研究課題名	本邦における非アルコール性脂肪性肝疾患の実態と予後の解明
研究責任者名	広島大学病院 消化器内科 診療講師 藤野 初江
研究期間	許可日 ~ 2026年3月31日
対象者	2003年4月1日~2013年2月26日の間に、広島大学病院消化器内科で脂肪肝にたいする検査を受けられた患者さんのうち、診断のために既に採取されたものの一部（残余検体）を研究に使用することについて同意を得て血清残余検体を保管している患者さん、および2013年2月27日~2014年8月31日の間に疫-726「肝疾患の研究のためのデータベース登録」に同意し血清検体を保管している患者さん。
意義・目的	非アルコール性脂肪性肝炎の予後を反映するマーカーは明らかになっていません。 今回、以前 Mac-2bp を測定した患者さんを対象として転帰を調査することにより、肝線維化マーカーの一つである Mac-2bp は予後を反映するマーカーとしての可能性を調査することを目的にこの研究を計画しました。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。受診が途絶えている場合には電話にて同意を得たうえで、確認させていただきます。研究に用いるデータは（生存 or 死亡、死因、肝癌発生日、肝硬変診断日、静脈瘤発生日、心血管病発症日、他臓器癌発生日、他臓器癌名）です。 （個人を特定可能な情報は解析に用いません） 利用または提供を開始する予定日：2020年5月13日（実施許可日）以降
研究の実施体制	研究代表機関：大阪大学 研究責任者：竹原 徹郎 共同研究機関 本学：広島大学病院 研究責任者：藤野 初江 / 研究機関の長：田中 純子 高知大学、大阪市立大学、大阪市立十三市民病院、京都府立医科大学、市立奈良病院、東京女子医科大学、名寄市立総合病院、旭川医科大学、札幌厚生病院、国立国際医療研究センター、横浜市立大学、川崎医科大学、久留米大学、佐賀大学 大阪大学に対象者を識別できないように個人情報加工した情報を電子メールを用いて集め大阪大学（研究責任者 竹原 徹郎）が解析します。
試料・情報の管理責任者	大阪大学：消化器内科 教授 竹原 徹郎
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には、提供していただいた情報や、試料に基づくデータを結果から取り除くことができない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人を識別できる情報は含まれません。

問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5190

広島大学病院 消化器内科 診療講師 藤野 初江